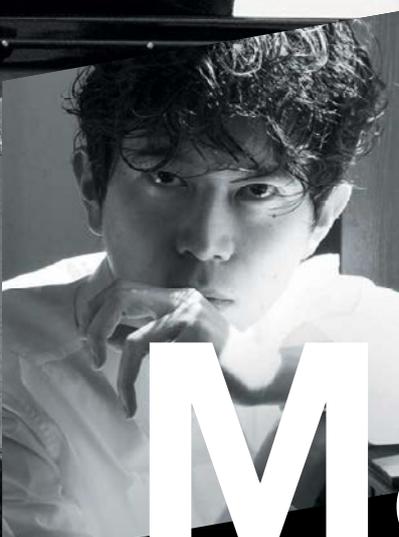


小曾根 真

25th
文京シビックホール
文京シビックホール
25周年記念公演

Breaking Out

From
ZONE
till Dawn



Makoto

Ozawa

2025

6/28 [土]

文京シビックホール 大ホール

18:00開演 (17:15開場)

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」駅(直結)、都営三田線・大江戸線「春日」駅(直結)
B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

下記プレイガイドでもお求めいただけます。

チケット発売日

2025

2/9(日)

10:00~

◎料金(全席指定・税込)

S席 6,000円/A席 5,000円/B席 4,000円

<チケットのお求め・お問合せ>

●シビックチケット 03-5803-1111

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F
(10:00~19:00 土・日・祝休日も受付。ただし、5/18(日)は休業。)

●シビックホール メンバーズ
インターネット限定で入会金・会費は無料
<https://b-civichall.pia.jp/>

●チケットぴあ <https://t.pia.jp>

●イープラス <https://eplus.jp>
[2/10(月)10:00より発売]

※未就学児の入場はご遠慮ください。※ご予約後の変更およびキャンセルはお受けできません。※出演者は変更となる場合がございます。予めご了承ください。※公演中止の場合を除き、ご購入後の払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

※発売初日のチケットのお求めは、お一人様4枚までとなります。お席は選べません。

facebook x instagram follow us @BunkyoCivichall



主催:文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー) <https://www.b-academy.jp/hall/>

小曽根 真×ジャズ界の新星達による新しい挑戦！

世界の最前線で活躍し、数々の伝説的なステージを創りつづける小曽根 真。

熱いリクエストにお応えして、ジャズ界のNew Wavesとして注目を集める

“From OZONE till Dawn”プロジェクトの第二弾が実現。感動的なセッションをふたたび！



ピアノ
小曽根 真
Makoto Ozone

1983年バークリー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。以来、チック・コリア、ゲイリー・パートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラ等、世界的なプレイヤーとのツアーや、自身が率いるトリオやビッグ・バンドNo Name Horsesの活動など、ジャズの最前線で活躍。2003年グラミー賞ノミネート。クラシックにも本格的に取り組み、NYフィル、シカゴ交響楽団、NDRエルプフィルハーモニーなど、国内外のオーケストラとの共演も重ねている。2021年には還暦を迎え、「OZONE 60」プロジェクトを全国47都道府県に展開。2023年夏、レナード・スラットキン指揮/ロサンゼルス・フィルとハリウッド・ボウルに出演、秋には世界最高峰のビッグ・バンドの1つと評される、WDRビッグ・バンドとのケルン公演が大きな話題となった。2025年には20周年を迎えるNo Name Horsesとともに、新譜をリリース、及び、全国ツアーを行う。現在、「From OZONE till Dawn」と題した若手音楽家のプロジェクトにも取り組み、2024年には自身の最新トリオ‘小曽根真TRiNFiNITy’を結成。平成30年度紫綬褒章受章。



トランペット
松井秀太郎
Shutarō Matsui

1999年生まれ。国立音楽大学ジャズ専修首席卒業。矢田部賞受賞。これまで、トランペットを奥村晶、エリック・ミヤシロに、ジャズ・アンサンブルを小曽根真ほか各氏に師事。小曽根真によるプロジェクト「From OZONE till Dawn」に参加。2023年デビュー・アルバム「STEPS OF THE BLUE」をリリースし、全国ツアーを進行。24年10月にはセカンド・アルバム「DANSE MACABRE」のリリース、25年2月より全国ツアーをスタート。自身のリーダーライブ公演、ソロ活動の他にアーティスト・サポートメンバーとしても幅広く活動。ジャンルを超えたマルチな才能に注目を集めている。



ピアノ
壺阪健登
Kento Tsubosaka

1994年神奈川県横浜市出身。ジャズ・ピアノを板橋文夫、大西順子、作曲をヴァレリム・ネセロフスキー、テレンス・ブランチャードに師事。慶應義塾大学を卒業後渡米。Berklee GlobalJazzInstituteに選抜される。2019年バークリー音楽院を首席で卒業。2022年、石川紅奈とユニット「soraya」を結成し1stアルバムをリリース。2023年7月スペインのサン・セバスティアン国際ジャズフェスティバルに出演。2024年5月、ソロアルバム「When I Sing」(Verve)にてメジャーデビュー。オーケストラと「ラブソディ・イン・ブルー」を共演する他、作曲活動も活発に行い、ジャンルを超えて活躍。



ベース
小川晋平
Shimpei Ogawa

1994年愛知県岡崎市出身。13歳でエレクトリックベースを始め、ジャズの魅力に惹かれ16歳でアコースティックベースを始める。2016年に渡米し、CaliforniaJazzConservatoryに入学。JeffDensonを始め様々なミュージシャンに師事する傍らサンフランシスコ周辺のライブハウスやスタジオを中心に演奏活動をする。2019年にNYに移り2021年に帰国。東京に拠点を移し、日野皓正、小曽根真、GeneJackson、黒田卓也、大林武司らと共演するなど都内のライブハウスを中心に活動している。



ドラムス
きたい くにと
Kunito Kitai

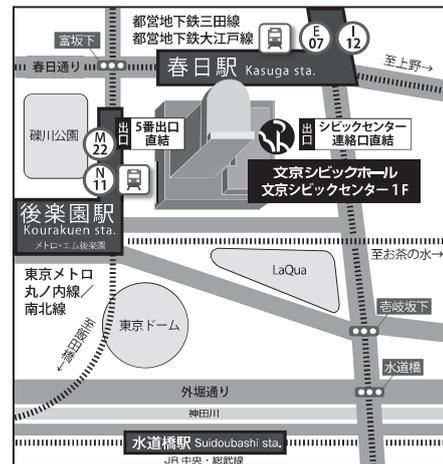
1995年奈良県生まれ。2017年国立音楽大学ジャズ専修を卒業。神保彰氏に師事し、同学在学中にプロデビュー。増尾好秋「MAGATAMA」、鈴木勲「OMA SOUND」のレギュラーメンバーを務め、エリック・ミヤシロバンドなどへも参加。ジャズ界に身を置きながら、エンタメ・ジャズバンド「Calmera」のメンバーとして、全国の大型ロックフェスにも出演。角松敏生や佐藤竹善などのバックバンドにも参加するなど、様々なライブやレコーディングなどでジャンルを超えて活躍。2023年大植英次指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団による小曽根真作曲：ピアノ協奏曲『SUMIDA』（同団50周年委嘱作品）世界初演奏会に出演。小曽根真の新トリオ「TRiNFiNITy」のメンバー。

※ 都合により、予定していた石川紅奈(ベース)の参加はなくなりました。

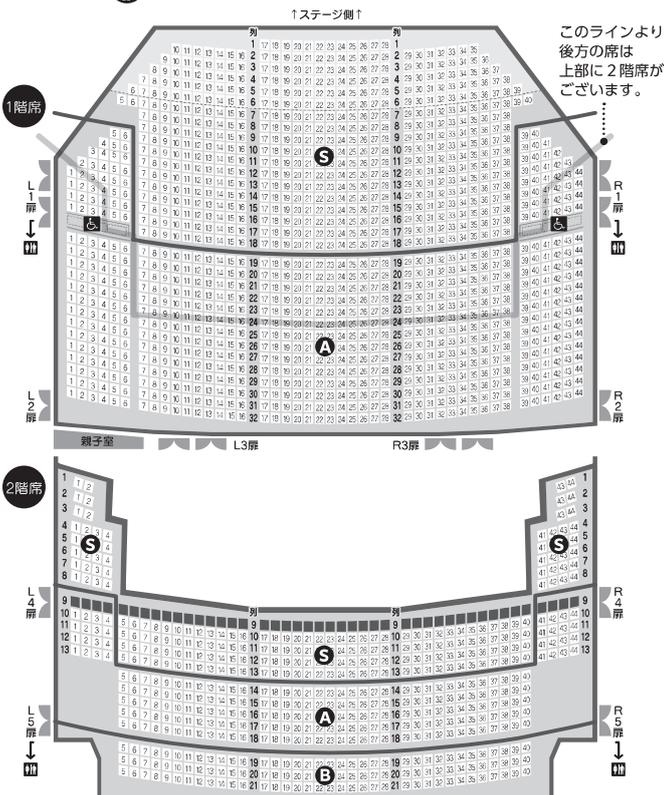
photo(表裏)
YOSUKE SUZUKI(小曽根 真)
Tadayuki Minamoto(松井秀太郎)
Sakiko Nomura(壺阪健登)
Leslie Kee(小川晋平、きたい くにと)

〒112-0003
東京都文京区春日 1-16-21
文京シビックセンター1階
<https://www.b-academy.jp/access/>

●交通アクセス
・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅【直結】
・都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
・Bーぐる(文京区コミュニティバス) 停留所1番
「文京シビックセンター」(春日駅前)



文京シビックホール 大ホール座席表



※1階席1~18列目まではスロープ式の通路、19列目以降は階段状の通路となっております。2階席は全て階段状の通路となっております。

響きの森 プレミアム・コンテンツ
“出演者インタビュー”や“試聴コーナー”など、
その他貴重なコンテンツが盛りだくさん！ お出かけ前にぜひチェックを！